

感動の余韻 ～お客さまアンケートより～



「かがみのかなたはたなかのなかに」  
[2018.1.7～8/劇場]

私たちの生きている世界は実は1つではないこと、もう1つのパラレルワールドが存在し、もう1人の自分が生きているのかもしれないと、前から思っていました。今日証明されたような気持ちになりました。(略)3月で26歳になるので今回がU25で見れる最後でした。U25のおかげで沢山の舞台にふれることができました。(新潟市外/20代/女性)

息のあったダンスがとても魅力的でした。(新潟市/20代/男性)



Noism2定期公演 Vol.9  
[2018.1.26～28/スタジオB]

自由さがすごい。しゅんびんせいが高い。体全体でやっていた。体のじゅうなんせいがすばらしい。(新潟市/11歳/男性)

すべて美しかった。生命があふれて、新鮮でみずみずしく、本当に本当に美しかった。生きていて良かった!(新潟市/60代/女性)



りゅーとぴあNext Stage "NE/ST" 第6弾  
ハイバイ『ヒッキー・ソトニデテミターノ』  
[2018.2.25/劇場]

社会になじめない人間の1人として、この劇にとっても引きこまれました。引きこもり達のエピソードが他人事でいらませんでした。(略)岩井さんがこの劇をすごいいいねに作ったのだろうなどハッピーエンドに終わらなかった結末を見て思いました。(新潟市外/30代/女性)

アフタートーク、岩井さん1人なのが良かったです。岩井さんの言葉を聞いたのが良いのかな。(新潟市/40代/女性)



第106回新潟定期演奏会/東京交響楽団  
[2018.3.4/コンサートホール]

とても良かったです。いつも楽器だけの演奏会に来ていますが、合唱、独唱が入るときちゃんと楽器が脇役になりつつ、声を際立たせていて、すごく楽しい時間でした。(新潟市/30代/女性)

モーツァルトは楽しくて、明るくて、ドラマチックで元気がでる。バス独唱がすばらしい。1月(第105回定期)は雪で来られませんでした。1月は止めて欲しい。(新潟市/60代/女性)

りゅーとぴあマガジン読者プレゼントコーナー

プレゼント①

抽選で  
ペア2組  
4名様



レストラン  
「リバーージュ」(館内3F)ランチ券

プレゼント②

抽選で  
ペア2組  
4名様



Noism1×SPAC  
劇的舞踊vol.4『ROMEO & JULIETS』

[公演日]  
7月  
6日(金) 19:00  
7日(土) 17:00  
8日(日) 15:00  
[会場]劇場

応募方法:ご希望の商品名(①「リバーージュ」ランチ券、②Noismチケット/希望日)、(1)〒住所、(2)氏名、(3)年齢、(4)電話番号、(5)本誌を入手した場所、(6)本誌へのご意見・ご感想を記入の上、はがきかE-mailでご応募ください。  
〒951-8132 新潟市中央区一番堀通町3-2「りゅーとぴあマガジンvol.52プレゼント係」present@ryutopia.or.jp  
応募者の中から抽選し、当選者の発表は商品の発送をもって代えさせていただきます。いただいた個人情報はプレゼントの発送のみに使用します。2018年5月31日(木)必着

Rivage レストラン「リバーージュ」3F  
TEL 025-224-7022  
営業時間:ランチ11:30～14:30  
ディナー17:00～20:00(LO 19:30)

緑あふれるやすらぎ堤。広いガラスに覆われた明るい開放的な空間。そしてバラエティーに富んだ料理の数々。時を忘れ、心からくつろげるお店。気軽にランチからパーティーまで、さまざまなシチュエーションでご利用いただけます。

※館内イベント状況によりラストオーダーの時間が異なりますのでお問い合わせ下さい。

今月のおすすめ ～4月30日

ディナータイム

季節のグルメディナー

～スワイガニ、国産牛、毒～

スワイガニとトマトのファルシー

有頭海老と真鯛のアヒージョ

国産牛ロース肉のステーキ

温かい毒のスープ パニラアイス添え

パン、コーヒー

通常価格 ¥4,320 ▶ お一人様 ¥3,000(税込)

※各種会員割引は対象外となっております。

※2名様より承ります。

※イベント状況によりご予約のお客様のみとさせていただきます。

【編集後記】

9ページでもご紹介しましたが、オルガンのオーバーホールを行いました。表紙を飾ってくれたマリオ(写真中央)とイグナシオ(左)は、最後まで残って整音・調律をされた2人です。専属オルガニスト・山本真希(右)との協働による今回の作業。お互いが満足行く仕上がりととなりました。生まれ変わったオルガンの音色を確かめにいらしてください。(B)

「りゅーとぴあマガジン」はりゅーとぴあ・音楽文化会館・県民会館の他にも下記にて無料配布しています。

新潟市役所、区役所、連絡所、公民館、コミュニティセンター、みなとぴあ、マリンピア日本海、ほんぼーと、新潟市美術館、新潟美術館、朱鷺メッセ、新潟ふるさと村アピール館、新潟県立図書館、長岡リリックホール、上越文化会館、魚沼市小出郷文化会館ほか県内・県外文化施設など

「りゅーとぴあマガジン」に関するお問合せは事業企画部 広報営業課まで  
次号vol.53は2018年7月1日発行予定です。

新潟市芸術文化振興財団はりゅーとぴあ・音楽文化会館・県民会館を一体的に管理しています。

お問合せ

休館日: 毎月第2・第4月曜日、年末年始(12/29～1/3)  
※祝日の場合はその翌日

- 館内案内・プレイガイド TEL.025-224-5622 (11:00～19:00)
- チケット専用ダイヤル TEL.025-224-5521 (11:00～19:00)
- 施設利用お問合せ TEL.025-224-5621 (9:30～18:00)
- N-PAC mate友の会事務局 TEL.025-224-5631 (平日 10:00～18:00)
- 事業企画部 TEL.025-224-7000 (平日 10:00～18:00)
- 県民会館 TEL.025-228-4481
- 音楽文化会館 TEL.025-224-5811

# RYUTOPIA MAGAZINE

りゅーとぴあマガジン 2018 Spring vol.52 | Life with Performing Arts



## その先の感動へ

SPOTLIGHT interview

Noismのカタチ

RYUTOPIA NAVIGATION

風の楽器パイプオルガン

ぶらりFURUMACHI

感動の余韻

読者プレゼント

りゅーとぴあカレンダー 2018 Spring



# 指揮者になってなかったら、 今頃スキー選手かも。

若手指揮者の登竜門とされるブザンソン国際指揮者コンクールで優れた賞に輝き、才能と美貌を備えた齋藤友香理さん。どんな音楽人生を歩んで来られたかをお聞きしてみたら、「小さい頃からスポーツが好き」「冬になると新潟県にスキーに来ていた」と意外なコメントが。音楽ファンにも、そうでない方にも読んでほしいインタビュー。



——今はドイツにお住まいと聞きました。

ドレスデンに住んでいます。街は今も古典的で、クリスマスの時期以外は人も少なくとても静か。第二次世界大戦の時、ドレスデン大空襲で街はほとんど全壊しましたが、築100年の歴史的建物も残っています。私はドレスデン近郊を中心にオーケストラで指揮するほか、マスタークラスのお手伝いをしています。オーケストラやオペラのリハーサルを見学したり、演奏会に足を運ぶこともありますよ。

——指揮者はどんな難しさがありますか？

1人では何もできない職業なので、まずはコミュニケーションが大切です。オーケストラの特徴を見極め、指揮者として思うことを提案し、少しでも良い方向に音楽を作っていくのが私たちの仕事です。指揮者とオーケストラの出会い、会社で言うなら新しい社長と社員との出会いに似ているのでは？社長になったことはありませんが(笑)

——指揮者を目指したきっかけは。

高校の文化祭でミュージカルを上演した時、指揮者をしたことです。その時はタイミングを

取ることしかできなかったのですが、「ミュージカルを動かすのは、目立つキャストではなく指揮者ではないか」と思って。その感覚がずっと忘れられず、指揮者という職業に惹かれていきました。

——さて、5月の東響定期で新潟に来られます。今回のプログラムはヴァイオリン協奏曲特集です。協奏曲の魅力や聴きどころは。

協奏曲はソリストとオーケストラとの対話が魅力のひとつ。ソリストの音楽にオーケストラが合わせるのではなく、お互いにメロディーや音楽の微妙なニュアンスを感じ合い、そう来るならこうしよう対話をするところに緊張感があります。今回は特に有名な曲なので、各作品の魅力や存分に引き出したいと思っています。

——この複雑な世界で、音楽にはどんな価値があると思いますか。

私は、辛い時こそ音楽に頼ることがあります。自分をリセットしたい時、良い音楽を聴いてホッとしたり感動すると、「また音楽に助けてもらった」と思うんです。私はそれを“マッサージ効果”と呼んでいますが、良い音楽を聴くと身

体が楽になるし、逆に合わない音楽を聴くとしんどくなる。音楽は生死に関わることはないですが、精神的な効果は十分あります。世の中が目まぐるしく動いている今だからこそ、音楽で癒される時間は大切です。



ドレスデン国立歌劇場のジルヴェスターコンサートにて

——指揮者にならなかったら今頃は何を？

スポーツに関わることでしょうか。小さい頃から身体を動かすのは大好きで、中でもスキーはずっと続けていたので、スキー選手かコーチになっていたかもしれません。新潟県には冬になるとスキーをしに来ていましたし、お米もお魚も大好きで、とても親近感があります。今回りゅーとびあで皆様にお会いできるのを楽しみにしています。

## 齋藤友香理 Saito Yukari

桐朋女子高等学校音楽科を経て桐朋学園大学ピアノ専攻を卒業。2009年よりロームミュージックファンデーション指揮セミナーに参加し、指揮を小澤征爾、湯浅勇治、コレベティータを三ツ石潤司の各氏に師事。2010年、サイトウ・キネン・フェスティバルにて、青少年のためのオペラ『ヘンゼルとグレーテル』（アンバーディング）を指揮し、オペラデビューを果たす。2013年から渡独しドレスデン音楽大学にて研修を積む。2015年ブザンソン国際指揮者コンクールにおいて聴衆賞とオーケストラ賞を受賞。これまでに、東京フィル、大阪フィル、日本センチュリー、兵庫芸術文化センター管、九州響、リール国立管、ウィントーン・キュンストラ管を指揮。ドレスデン在住。

## Noism のカタチ

# 舞踊と演劇が深く響き合う 「劇的舞踊」が描くもの

2010年、『ホフマン物語』で始動したNoismの劇的舞踊シリーズ。『カルメン』『ラ・バヤデール—幻の国』に続き、第4弾となる新作が7月に初演を迎える。演出振付と台本を手がける金森穰が劇的舞踊に込める思いとは？

「言葉が意味する事象よりも、言葉が持つ音やメロディ、発話する身体に興味がある」という金森。「そこに身体があって、音楽が流れ、照明があり、劇的な展開がある。まったく異なる状況で言葉を発している、その違和感に興味があります」。さて、どんな「ロミオとジュリエット」に出会えるだろう。7月が待ち遠しい。



劇的舞踊vol.3『ラ・バヤデール—幻の国』(2016年)

軽やかに音楽を身にまとい、言葉で語らずとも饒舌な身体表現で人間の機微を繊細に伝える舞踊家たち。彼らとコントラストを成すように対峙して共に響き合うのは、想像力をかきたてる豊富な言葉で朗々と物語る俳優たち。舞踊やバレエは言うまでもなく、演劇、音楽、文学、美術、建築、ファッションなど、古今東西の多彩な芸術を切り口に思い思いの楽しみ方ができる、それがNoismの劇的舞踊シリーズの醍醐味だ。シリーズ立ち上げについて金森はこう語る。「具体的な物語を初めて作品化するにあたり、演劇的、つまりドラマティックとはどういうことかという模索をしてみよう。また、『劇的舞踊』というオリジナルのタイトルを掲げることで、物語を作品にすることが少なくなったコンテンポラリーダンス界にも一石を投じたかったんです」



劇的舞踊vol.1『ホフマン物語』(2011年)

新作は『ROMEO & JULIETS』。シェイクスピアの悲劇『ロミオとジュリエット』を下地に使い、金森自身が台本を書き下ろしている。息を吹き込まれた物語はヴィヴィッドに蘇り、それが古典であっても遠いどこかの話ではなく、普遍性や社会性を帯びて、いまを生きる私たちに力強く訴えかけてくる。「原作の中にある、時代を超越したテーマを取り出して、見える形にしているだけです。単純に現代性を持たせるだけでなく、誰も見たことがないNoism

のオリジナリティも追求しながら」 タッグを組むのは、Noismと同様、メンバーが互いに共通言語を持つSPAC—静岡県舞台芸術センターの8人の俳優たち。「ソネットのリズムを音楽に当てて語ってもらうので音楽劇的な要素も加わり、戯曲の言葉はそのまま使いますが、話す状況がガラッと変わります。複数のジュリエットを通して女性の多様性や複雑な面を表現できたら」と金森。斬新な翻案と演出に期待が高まる。



劇的舞踊vol.2『カルメン』(2014年)

17歳で渡欧して飛び込んだモーリス・ベジャールのバレエスクール、ルードラ・ベジャール・ローザンヌで演劇や音楽も学び、自ら語る作品を手がけたこともある金森は、ジャンルの境界をさぼり意識していないという。「とはいえ専門性が破綻し、なんでもありの昨今のダンスには危機感を覚えています。舞踊家であること、また舞踊で物語を伝えることなど、劇的舞踊を通してもう一度ベーシックな問題に向き合いたい」 演出振付家としての真骨頂が遺憾無く発揮される劇的舞踊は、金森にとっても、Noismのメンバーにとっても、毎回新しいチャレンジとなる。「見せたいものは表層的な物語でもなく、舞踊でもない。シンプルに、“人間とは何か”を伝えたいですね」

写真:篠山紀信 取材:文:松丸亜希子

## ワタシのNoism 公演Report



Noism1『NINA—物質化する生け贖』

三味線は一瞬で音がでて一瞬で消える、ミリ単位の自身の動作移動によって生まれる、零コマ何秒の世界が「音」を創り出します。この動作は、無意識的行動の先にある瞬間芸術であると日々感じています。

NINAに存在する、呼吸の行方、しなやかな軸と、地に吸いつくような舞踊に加え、縦、横、斜の動作、更に上(昇華)への意識が、ダンスという文脈で瞬間芸術の見え方をより強く、儼く表現しており、同じ新潟の地で芸術へ想いを寄せる仲間として、大変刺激を受けました。



史佳 (Fumiyoshi) 津軽三味線界の異端児。津軽三味線を瞬間芸術という領域に昇華させる独自の世界観を持つ、唯一無二の演奏家。高橋竹山流継承者。

## Noism1×SPAC 劇的舞踊vol.4 『ROMEO & JULIETS』

日時: 7月6日(金) 19:00、7日(土) 17:00  
8日(日) 15:00

会場: 劇場  
演出振付: 金森穰  
音楽: プロコフィエフ『Romeo and Juliet』  
衣裳: YUIMA NAKAZATO  
原作: シェイクスピア『ロミオとジュリエット』  
出演: Noism1、SPAC  
料金: 一般 S席¥4,000 / A席¥3,000  
U25 S席¥3,200 / A席¥2,400

私たちはNoismの活動を応援しています



活動支援のお願い

Noismでは引き続きレジデンシャル活動を支援して下さる企業および個人のスポンサーを募集しております。詳しくは <http://noism.jp/support/> お問い合わせは、りゅーとびあ事業企画部 (TEL.025-224-7000) まで。

### Information

## 東京交響楽団 第107回新潟定期演奏会

【日時】5月13日(日) 17:00開演  
【会場】コンサートホール  
【出演】齋藤友香理(指揮)、アンティエ・ヴァイトハウス(ヴァイオリン)  
【曲目】メンデルスゾーン: ヴァイオリン協奏曲 ホ短調 Op.64  
ブルッフ: ヴァイオリン協奏曲 第1番 ト短調 Op.26  
チャイコフスキー: ヴァイオリン協奏曲 二長調 Op.35  
【料金】S席¥7,000 A席¥6,000 B席¥5,000  
C席¥3,000 D席¥2,000





# RYUTOPIA NAVIGATION 2018 SPRING/SUMMER

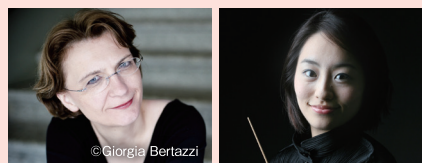
2018年、春～夏のおすすめ公演をピックアップ。  
公演情報の詳細は、本誌折込のりゅーとぴあカレンダーをご覧ください。

## 初夏の東京交響楽団

甘く、激しく。ヴァイオリン協奏曲を味わい尽くす。

東京交響楽団 第107回新潟定期演奏会  
■5.13(日)17:00開演 ■コンサートホール

「1回のコンサートで3曲の協奏曲を弾いたことはありますか?」という質問に、「いいえ、今回が初めてです。でも、それが身体的、精神的にどれだけのことを要求されるかは想像できます」と答えたのは美音の知性派ヴァイオリニスト、アンティエ・ヴァイトハース。メンデルスゾーン、ブルッフ、チャイコフスキー、三者三様の魅力を持つ名協奏曲3曲を一挙演奏します。指揮は新進気鋭の齋藤友香理。才能のスパークに、乞うご期待!



アンティエ・ヴァイトハース(ヴァイオリン) 齋藤友香理(指揮)

祈りか、叫びか。ヴェルディ渾身の大作、レクイエム。

りゅーとぴあ開館20周年記念 東京交響楽団 第108回新潟定期演奏会  
■7.8(日)17:00開演 ■コンサートホール

世界三大レクイエムの一角を占めるこの大曲「ヴェルディ/レクイエム」を、今回は市原愛(ソプラノ)・池田香織(メゾソプラノ)・望月哲也(テノール)・ジョンハオ(バス)という当代きっての実力派と、新潟随一のシンフォニー・コーラス、にいがた東響コーラスが歌い上げます。指揮は近年凄みを増してきた東響正指揮者、飯森範親。オーケストラ・合唱あわせて総勢約250人にも及ぶ超巨大編成の響きに、身も心も委ねてください。



市原愛(ソプラノ) 飯森範親(指揮)

## ショパン国際ピアノ・コンクール第2位! 期待の新鋭による“オール・ショパン・プログラム”

シャルル・リシャール＝アムラン ピアノ リサイタル  
■6.3(日)15:00開演 ■コンサートホール

2015年、ショパン国際ピアノ・コンクールで第2位と「ベスト・ソナタ賞」を受賞したシャルル・リシャール＝アムランが登場。名曲《幻想即興曲》などを交えた“オール・ショパン・プログラム”を披露します。数多くの受賞歴を持ち、世界の有名オーケストラとも共演を重ねるアムランが、ピアノ・リサイタルでその手腕を存分に発揮することでしょう。本場ヨーロッパの聴衆が絶賛した音楽性、テクニック、美しい音色による華麗なショパンの世界をお聴き逃しなく。



シャルル・リシャール＝アムラン(ピアノ)

## 高嶋ちさ子・軽部真一の名コンビと スペシャルゲストにはテノール歌手の秋山雅史が登場!

めざましクラシックスin新潟  
■6.10(日)14:00開演 ■新潟県民会館

ヴァイオリニスト高嶋ちさ子とフジテレビアナウンサー軽部真一の愉快なトークと初心者からクラシック通まで誰もが楽しめるカジュアルなコンサート。今回はスペシャルゲストに、秋山雅史さんをお迎えしてお贈りします。当初のお二人は「3回は続けよう!」という目標でしたが、昨年ついに20周年のアニバーサリーイヤーを迎える人気コンサートシリーズに成長しました!何度も来場されている方も、まだ見たことがない方も一度ご堪能あれ!



## みんな待ってたジュニアの夏 — 観て、聴いて、元気が出る公演が目白押し!

あなたのところに、まっすぐに。熱いエネルギーをお届けします!

新潟市ジュニア合唱団 第28回定期演奏会  
■7.15(日)15:00開演 ■コンサートホール

これをご覧いただいたら、もう「合唱は地味」とはお考えにならないのでは。趣向を凝らしたポピュラー・ステージ。今年のテーマは「昭和」。おなじみで懐かしい曲の数々をダンスとともにお届けします。磨き上げた音色をお届けするクラシック・ステージは、フランスの作曲家フォーレの名作「レクイエム」。透明な響きに浸ってください。もちろん最後は毎年恒例、合唱ミュージカル。まっすぐに精一杯、皆様の心に届く歌を歌います!



新潟市ジュニア邦楽合奏団でしか聴けない名曲登場!

新潟市ジュニア邦楽合奏団 第23回定期演奏会  
■7.29(日)14:00開演 ■音楽文化会館 ホール

邦楽合奏は新しい音楽ジャンルであり、ジュニア邦楽合奏団発足当初は、演奏できる作品がほとんどありませんでした。そこで気鋭の作曲家・川崎絵都氏に7曲の作曲を委嘱、川崎氏はジュニア邦楽合奏団の熱意にこたえて、7曲最後の作品に新潟の風土を音楽で表現した3楽章形式の大作を生み出しました。それが「風と光と大地のうた」。この名曲を中心に、多彩なプログラムで23回目の定期演奏会をお贈りいたします。



最高のアーティストを500円で!  
2018年度の「1コイン・コンサート」ラインナップ決定!

## りゅーとぴあ1コイン・コンサート2018 ～ランチタイム・コンサート～

■各回11:30開演\* ■コンサートホール ※Vol.94の2回目のみ15:00開演

ランチタイムの1時間、たったの1コイン(500円)で上質な演奏を聴くことのできるコンサート。毎回多様な楽器&アーティストが登場し、軽快なトークと共に魅力的な音楽をお届けしますので、クラシック初心者の方でも楽しめます。2018年度も、音楽スタッフが実際に聴いて「ぜひ新潟の皆さんに紹介したい」と思った最高のアーティストが揃いました。家事や育児などで夜のコンサートに出かけられない方には、託児室サービス(有料:要申込)もご用意しています。明るく豪華なコンサートホールで、素敵なひとときをお過ごしください。

Vol.94

1コイン初の1日2回開催。1回目は鬼才米津ソロ&連弾、2回目は俊才小瀧ソロ&連弾と、異なる2公演!

「鬼才と俊才“ピアノ”」

■4.28(土)  
■出演:米津真浩(ピアノ)  
小瀧俊治(ピアノ)



米津真浩 小瀧俊治

Vol.95

ベルギー出身で那須野が原ハーモニーホールのオルガニストが、新潟初登場!

「荘厳な響き“オルガン”」

■5.10(木)  
■出演:ジャン＝フィリップ・メルカルト  
(オルガン)



ジャン＝フィリップ・メルカルト

Vol.96

1コイン初登場の「ユーフォニウム」。持ち味である“柔らかな音色”に癒される1時間!

「柔らかな音色“ユーフォニウム”」

■6.1(金)  
■出演:佐藤采香(ユーフォニウム)  
塚本美美香(ピアノ)



佐藤采香 塚本美美香

Vol.97

2017年全国共同制作プロジェクト「トスカ」に出演し、新潟の聴衆を魅了!

「魅惑の美声“バス”」

■9.21(金)  
■出演:森雅史(バス)  
岩淵慶子(ピアノ)



森雅史 岩淵慶子

Vol.98

サクソフォン界期待の新星! 貴重な女性だけのサクソフォン四重奏団。

「多彩な響き“サクソフォン四重奏”」

■10.6(土)  
■出演:ルミエ・サクソフォンカルテット  
(サクソフォン四重奏)



ルミエ・サクソフォンカルテット

Vol.99

スイスを拠点に世界で活躍する、実力と美貌を兼ね備えたチェリスト!

「奥深い音色“チェロ”」

■12.5(木)  
■出演:新倉瞳(チェロ)  
佐藤卓史(ピアノ)

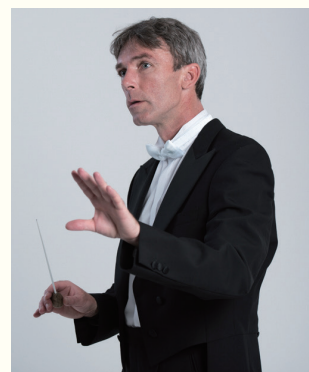


新倉瞳 佐藤卓史

世界三大交響曲を一夜にして一挙演奏!  
クラシック史上最高傑作をたっぷり堪能!

スロヴァキア国立放送交響楽団《三大交響曲》  
■6.26(火)19:00開演 ■新潟県民会館

中欧を代表するオーケストラとして世界中で活動を続けているスロヴァキア国立放送交響楽団と、国際的にも名高い首席指揮者マリオ・コシックが贈る、世界三大交響曲「未完成」「運命」「新世界より」。中でも、ボヘミアの美しく、そして壮大な自然を彷彿させるオーケストラの郷愁の響きを存分に堪能できる「新世界より」は必聴。



マリオ・コシック(指揮)

りゅーとぴあのオルガンをよく知る  
3人のオルガニストの個性が光る特別なコンサート。

オルガン・トリニティ ～歴代専属オルガニストによるジョイント・コンサート～  
■7.28(土)14:00開演 ■コンサートホール

これまでに専属オルガニストとして活躍してきた3人のオルガニストによるジョイント・コンサートをお贈りします。初代・吉田恵(98年～02年)、2代目・和田純子(02年～06年)、3代目・山本真希(06年～)が、1人45分の厳選プログラム×3でホールいっぱいオルガンを鳴り響かせます。オーバーホールで生まれ変わったグレンツィングオルガンの、新たな魅力に出会えるコンサートになること間違いなし。



吉田恵 和田純子 山本真希



## 2018年度ラインナップ決定! 能楽基礎講座 「若手能楽師に聞く 能の楽しみ」

### 勝ち將軍の華やかさ、敗れた武將の悲哀 二つの修羅能が描く人生の光と影

「このストーリーの背景は?」「あの美しい衣裳の名前は?」など、能を鑑賞する中で出てくる疑問にお応えすべく、若手能楽師たちと歌人・梅内美華さんがお話と実演でわかりやすくお伝えしていきます。今年度は、「修羅能の光と影」をテーマに、武將が主人公の能「修羅能」をご紹介します。ゲストは活躍中の若手狂言師のお二人です。今年の若手講座もどうぞ期待ください!

#### <第1回>テーマ／能「田村」 華やかでめでたい春の“勝修羅”

- 4.21(土)14:00開演
- ゲスト:山本則秀(狂言方大蔵流)

旅の僧が桜満開の清水寺で出会った不思議な少年の正体は、かつて東国の反乱を鎮めた征夷大將軍・坂上田村麿で…



能「田村」

#### <第2回>テーマ／能「敦盛」 源平の戦いに散った平家の貴公子

- 8.19(日)14:00開演
- ゲスト:三宅近成(狂言方泉流)

一ノ谷の合戦で十六歳の平敦盛を討った熊谷直実は出家し、敦盛の菩提を弔います。そこに敦盛の霊が現れ…



能「敦盛」

### 毎年恒例の松竹大歌舞伎。 今年は中村橋之助改め八代目中村芝翫の親子同時襲名披露!

- 松竹大歌舞伎
- 7.4(水) 昼の部13:30開演・夜の部18:00開演 ■新潟県民会館

毎年恒例、大人気の「夏歌舞伎」。今回は中村橋之助改め八代目中村芝翫、中村国生改め四代目中村福之助と親子同時に襲名披露致します。演目には、「人情断文七元結」、笑い涙の人情喜劇の大傑作。続いて、袴姿の幹部俳優が舞台上に居並び、襲名披露のご挨拶を申し上げる華やかな「襲名披露口上」。「棒しばり」には酒好きの次郎冠者と太郎冠者が酒蔵の酒を呑みかわし、ほろ酔い気分で踊りはじめます。息の合った夢の顔合わせでとことん楽しめる内容となっております。

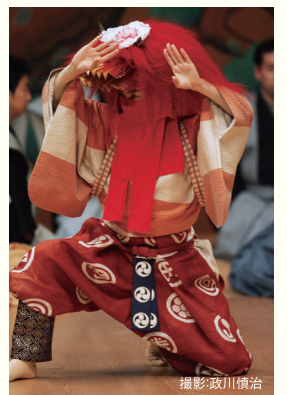


©松竹

### 万作、萬斎の狂言を能楽堂で楽しむ大好評シリーズ 開館記念の特別プログラムで登場!

- りゅうとびあ開館20周年記念 第20回りゅうとびあ古典狂言シリーズ  
野村万作・萬斎狂言公演
- 7.21(土)13:00開演・17:00開演

人間国宝・野村万作、古典にとどまらず現代演劇の演出や出演、映画主演など八面六臂の活躍をみせる野村萬斎による大好評の狂言シリーズ。今年は開館20周年を記念した華やかでめでたい特別プログラムです。祝賀の狂言の代表曲「末広がり」では、晴れやかな気分を万作の至芸で堪能し、新潟ゆかりの「越後聲 祝言之式」では、萬斎が創作したアクロパティックな獅子の舞にご期待ください。



越後聲

### 中尾ミエプロデュースのオリジナルミュージカル。 平均年齢74歳のパワフルキャストが新潟市で元気いっぱい歌い踊る!

- オリジナルミュージカル ザ・デイスービス・ショウ〜It's Only Rock'n Roll
- 4.26(木)13:00開演 ■新潟県民会館

ひとはどうして、時が過ぎると旅をする夢を見ないのか。遠い昔に置いてきたから?それなら新しい夢を見ましょうか。とある高齢者施設を舞台に、かつてのスター矢沢マリ子(中尾ミエ)が、デイスービスに集まって来る“ひと癖もふた癖もあるが多彩な高齢者”たちとくり広げるコメディミュージカル。介護の現実と理想のはざまで、日常生活をドラマチックに!たっぷり笑って、ちょっとだけホロリの心温まるロックンロールなストーリー。



### ハワイの伝統と革新を併せ持つ実力派が集結。 音楽とフラが融合する真のハワイ魂に心打たれるステージ!

- ハアヘオ来日公演〜ハワイアン・ミュージック&フラ・コンサート
- 6.6(水)19:00開演 ■新潟県民会館

「若きウクレレの伝道師」ハープ・オオタ・ジュニアを中心に、ハワイの伝統と革新を併せ持つメンバーで結成された豪華ユニットHA'AHEO(ハアヘオ)。ヴォーカルは、「HAPA」で4代目ヴォーカルを務めたカポノ・ナイリリと、元「アレア」の名歌手チャド・タカツギ。フラは、ミス・アロハ・フラ入賞歴を持つサラ・カマレイが踊るほか、ハアヘオと新潟のフラチームと共演も行ないます。フラ／ハワイアンの名曲に合わせ、多数のダンサーが登場する華やかなステージです。初の新潟公演にどうぞ期待ください!



photo:S.Saeki

### ナイロン100℃ 25周年記念公演! 劇団の未来を問う新作群像劇!!

- ナイロン100℃ 46th SESSION「峯丸」(仮題)
- 7.31(火)・8.1(水) 各日18:30開演 ■劇場

ケラリーノ・サンドロウィッチが主宰するナイロン100℃の劇団25周年を記念した新作群像劇。山中のさびれたアジトに立てこもる不毛な崩壊劇。劇団の未来を問う新作公演。



### スタジオ・トライアルを経て、夏の劇場公演へ! 誰も見たことがないハイジをぜひご覧ください。

- りゅうとびあ演劇スタジオ キッズ・コース APRICOT2018夏季公演「ハイジ」
- 8.11(土・祝)〜12(日) 時間未定 ■劇場

今年3月、スタジオ版として上演し好評を博した「ハイジ」が、この夏いよいよ本公演を開催! トライアル公演を経て一段とレベルアップしたAPRICOTの子どもたちが、今度はりゅうとびあ・劇場を舞台に、アルプスの大自然をダイナミックに描き出します。劇場本公演の舞台を彩るのは、夏季公演ではお馴染みとなった豪華生演奏。ピアノ・ドラム・キーボードの音色に子どもたちの瑞々しい歌声をのせてお届けします。「誰も見たことがないハイジにしたい」それが今回の出発点です。そんな舞台を目指して、ハイジのように真っ直ぐ進むAPRICOT。1年かけて創り上げる、その集大成にぜひご期待ください。夏休みはご家族で素敵な観劇体験を!



APRICOT2017夏季公演「小公女」より

### 崑劇×能楽堂! 台湾と日本の伝統の出会い、そして新作の誕生。

- 能楽堂ネットワーク事業「能楽堂で楽しむ崑劇—伝統と新風—」
- 6.10(日)16:00開演 ■能楽堂

優雅で美しい中国伝統演劇・崑劇(こんげき)を能楽堂で上演する特別企画。台湾国立劇団・国光劇団による名作「牡丹亭(ぼたんてい)」のほか、崑劇の古典作品を下地に、夢幻能の形式や日本の三味線音楽を融合させた日本と台湾の国際共同制作の新作「繡襦夢(しゅうじゅむ)」をお楽しみいただけます。

#### 〜崑劇(こんげき)とは?〜

600年以上の歴史を持つ中国の伝統演劇。「唱(歌)・唸(セリフ)・做(しぐさ)・打(立ち回り)」の4つの技芸からなる総合舞台芸術。ユネスコの世界無形文化遺産。



### 好評にお応えして、アンコール上演第二弾が決定! 全99話のなかから、“あの”人気作品をセレクト上演

- 白石加代子「百物語」シリーズ アンコール上演 三遊亭圓朝『牡丹灯籠』
- 6.16(土)15:00開演 ■劇場

2014年に全99話を語り終え、遂にファイナルとなった白石加代子「百物語」シリーズ。熱烈な再演の声に後押しされ、2016年に行ったアンコール全国ツアーにもたくさんのお客様にご来場いただきました。アンコール上演の第二弾となる今回は、「百物語」を代表する演目のひとつ、三遊亭圓朝の『牡丹灯籠』を通して上演いたします。お礼剥がしで有名な怪談話と、仇討ちの話が複雑に入り組んだ一大巨編を、ぜひお楽しみください。



### 新潟の夜を彩り続け、湊町新潟の情緒や歴史を感じさせる 古町芸妓の磨きあげられた芸を堪能しよう。

- 第三十回ふるまち新潟をどり
- 9.23(日・祝)12:00開演・15:30開演 ■劇場
- ※発売日など詳細は、7/1発行予定のカレンダーでお知らせします。

いよいよ30回目を数える記念すべき公演。北前船が日本海を往復していた江戸時代中期、新潟の湊には米や品物だけでなく、人や文化の交流により特有の文化や芸能が育まれ、新潟の花街はつくられてきました。この時代に発祥して、長い伝統と格式を誇る新潟の古町花柳界。大正末から昭和初期の最盛期には古町芸妓は300人を超え、全国屈指の花街として京都祇園と並び称されました。普段は料亭のお座敷でなければ観ることのできない古町芸妓の磨きあげられた芸を、芸妓総出演で披露いたします。



### バレエ初めて席は1,000円とお得! バレエ鑑賞デビューはぜひ県民会館で!

- 新国立劇場バレエ団 こどものためのバレエ劇場「シンデレラ」
- 9.23(日・祝)14:00開演 ■新潟県民会館

誰もが知っている「シンデレラ」の物語が小さなお子様にも楽しんでいただけるバレエになりました。本格的なクラシック・バレエとして振り付けられ、上演時間(約1時間30分休憩含む)は短くしているものの、見どころを凝縮した、お子様だけでなく大人の方にも十分見ごたえのある作品です。「バレエ・デビュー」をお考えのご家族での鑑賞にもふさわしい演目です。

[出演]  
シンデレラ:細田千晶 王子:中家正博



撮影:鹿摩隆司



「熱意を持って、感動的な舞台づくりに参加できる方」のご応募お待ちしております。

## りゅーとぴあ開館20周年記念ミュージカル シャンポーの森で眠る キャスト募集!

ただ純粋に観客を魅了することを追及した、奇跡のミュージカル!  
開館記念、開館3周年に続き、開館20周年に待望の再演!!



開館3周年記念ミュージカル「ファデット」(2001年3月)

### オーディション開催日



4月13日(金)、14日(土)

ボランティアスタッフも同時募集

※キャストオーディション応募要項等ご希望の方は、  
りゅーとぴあホームページからダウンロードできます。

応募締切:4月5日(木) <必着>

お問い合わせ

TEL.025-224-7000

(10:00~18:00 平日のみ/休館日を除く)

### 公演予定日



10月18日(木)~21日(日)

りゅーとぴあ新潟市民芸術文化会館・劇場

原作/ジョルジュ・サンド「愛の妖精」

脚本/菊池准 作詞/岡本おさみ

作曲・音楽監督/宮川彬良

演出/戸中井三太 美術・衣裳プラン/後藤信子

歌唱指導/西湯明美 ステージング/押見真里菜

出演/松村雄基、木村花代

オーディションで選ばれたキャスト



## りゅーとぴあ20周年記念ロゴ決定!



りゅーとぴあが20周年を迎えるにあたり、新潟デザイン専門学校の学生に記念ロゴの製作をお願いしました。デジタルデザイン科、グラフィックデザイン科のみなさんから32作品の応募があり、その中から長谷部奈菜さん(デジタルデザイン科2年・応募時点)の作品が選ばれました!キャッチコピー「その先の感動へ」は、りゅーとぴあ職員の応募から決定しました。

### 長谷部奈菜さん

りゅーとぴあのロゴについては、着想からすぐにイメージが湧いて、『周辺の自然+現代的』をモチーフにしようと思いました。信濃川の流れ、そして緑(柳都にちなみ柳の葉)をデザインしてロゴに盛り込んであります。ただ自然が多いだけでなく、りゅーとぴあはモダンな建築物で、今を生きる人々が集まっていることから、書体を今風のものにして現代的な仕上がりをめざしました。



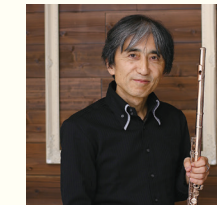
## りゅーとぴあ等をご利用いただく公演、県内の公立文化施設の自主事業をご紹介します!

本ページはりゅーとぴあ利用団体等の広告ページです。広告のお問い合わせはりゅーとぴあ広報営業課まで [info@ryutopia.or.jp](mailto:info@ryutopia.or.jp)

### 音楽活動40周年記念 第20回

## 榎本正一フルートリサイタル with チェロ

新潟を中心に活動するフルート奏者、音楽活動40周年を記念してのリサイタル。



4月7日(土) 19:00開演

新潟市音楽文化会館ホール

全席自由 ¥3,000

【出演】榎本正一(フルート)  
高木明子(ピアノ・チェンバロ)  
宇野哲之(チェロ)

【曲目】

マラン・マレ:ラ・フォリア (Fl Solo)  
J.S.バッハ:ソナタ ホ短調 BWV1034 (Fl, Cem, Vc)  
シューベルト(ベーム編):セレナーデ、菩提樹 (Fl, Pf)  
ヴィラ=ロボス:ジェットホイッスル (Fl, Vc) ほか

【チケット取り扱い】新潟市音楽文化会館、新潟伊勢丹、ヤマハミュージックリテイリング新潟、コンチェルト

主催・お問合せ: 新潟フルートアンサンブル・アカデミー  
TEL.025-228-3367(榎本) FAX.025-201-8434(24時間対応)

### 風岡優ヴァイオリン・リサイタル

## 「バッハのヴァイオリン独奏曲全15曲」第1回



群馬交響楽団コンサートマスターおよび国立音楽大学教授を歴任する傍ら、30年以上にわたって新潟県内の弦楽器愛好家たちを導き続けた風岡優。ライフワークの無伴奏を含むバッハのすべての独奏曲を、新潟を代表するチェンバロの八百板正己とともに1年かけて完全網羅します。

4月20日(金) 19:00開演

りゅーとぴあ スタジオA

全席自由 ¥3,000(当日 ¥3,500)

【出演】風岡優(ヴァイオリン)、八百板正己(チェンバロ)

【曲目】

バッハ:ヴァイオリンと通奏低音のためのソナタ長調 BWV1021  
無伴奏ヴァイオリンのためのソナタ 第1番 短調 BWV1001  
無伴奏ヴァイオリンのためのパルティータ 第1番 短調 BWV1002  
ヴァイオリンとチェンバロのためのソナタ 第2番 長調 BWV1015



【チケット取り扱い】りゅーとぴあインフォメーション

主催・お問合せ: チェンバロと仲間たち TEL.090-7254-5057(やおいた)

### 綺麗はきたない きたないは綺麗 因果は廻る牡丹燈籠

## 文学座公演vol.12 怪談 牡丹燈籠



闇夜に響く下駄の音。カラン…。コローン…。  
幽霊よりも怖ろしいのは人の欲!人の心の光と影、表と裏をゆらゆらと映し出す牡丹燈籠。21世紀を生きる私たちを照らし出す怪談の誕生です。

4月27日(金) 18:30開演

長岡リリックホール シアター

全席指定 ¥3,000

【原作】三遊亭円朝 【脚本】大西信行

【演出】鶴山仁

【出演】早坂直家、富沢亜古、永宝千晶 ほか

【チケット取り扱い】長岡リリックホール、文信堂書店(長岡駅ビルCoCoLo内)

主催・お問合せ: (公財)長岡市芸術文化振興財団 TEL.0258-29-7715

### 横田聡子 西谷純代『歌いたい歌を歌う』

## ~第1回 日本の歌を集めて

新潟市在住のソプラノ歌手2人が、歌いたい歌、紹介したい歌を厳選してお届けするコンサート。シリーズの第1回は、日本の歌を集めてお送りします。有名無名の日本の歌たちに、ぜひ出会いにきてください。



6月17日(日)

14:00開演

りゅーとぴあ スタジオA

全席自由 ¥2,000(当日 ¥2,500)

【出演】横田聡子、西谷純代(ソプラノ)  
片桐寿代(ピアノ)

【曲目】

山田耕符:この道  
越谷達之助:初恋  
大中恩:4つの風刺の歌  
中田喜直:6つの子どもの歌 ほか

【チケット取り扱い】りゅーとぴあインフォメーション、コンチェルト

主催・お問合せ: 090-1031-3714(遠藤)

## 春の新潟を彩る、日本文化の祭典

# アート・ミックス・ジャパン

2018年4月14日(土)・15日(日)

りゅーとぴあ新潟市民芸術文化会館/燕喜館/白山公園(空中庭園)/新潟駅前広場 など

日本が誇る一流の伝統芸術が、一堂に会す2日間。和太鼓、三味線、狂言、落語…、さらに今年はミュージカルやクラシック音楽まで!ぜひ気になる公演を探してみてください。  
※詳細はインターネット、りゅーとぴあインフォメーションカウンターまで

【チケット購入はこちらから】  
◎AMJ専用電話025-255-1332(平日9:00~18:00) ◎AMJ公式サイト [アートミックスジャパン](#) 検索

### 岩永善信ギターリサイタルin新潟16th

## ~10弦の世界~



世界的に活躍する10弦ギターの第一人者、岩永善信が来県。「アルルの女」第2組曲全曲演奏!本邦初演!必聴です!魂揺さぶる岩永善信の演奏をどうぞご堪能下さい。

6月23日(土) 19:00開演

りゅーとぴあ スタジオA

全席自由 ¥3,500(当日 ¥4,000)

【曲目】

マレー:スペインのフォリアの主題による変奏曲  
シューベルト:6つのワルツ  
ヘンデル:組曲11番  
ボンセ:南のソナチネ  
ビゼー(岩永編):「アルルの女」第2組曲

【プレイガイド】りゅーとぴあインフォメーション ほか

主催・お問合せ: 広瀬恵子ギター教室 TEL&FAX.025-276-1168

### 山形交響楽団 新発田公演

5/1(火)  
発売



垣内悠希

7月29日(日)

16:00開演

新発田市民文化会館(大ホール)

全席指定 ¥2,000

好評により毎年恒例となった山形交響楽団の演奏会を破格の特別料金(¥2,000)で開催します。今回は、現在その将来が最も囁望される指揮者の一人である垣内悠希氏を迎え、ベートーヴェンの交響曲などを演奏します。ぜひお聴きください!

【予定曲目】

ハイ든:トランペット協奏曲  
ベートーヴェン:交響曲第3番「英雄」 ほか

【プレイガイド】

喫茶「紫音」(新発田市民文化会館内)、  
新潟県民会館チケットセンター ほか

山形交響楽団

主催・お問い合わせ: 新発田市民文化会館 TEL.0254-26-1576



## 第4回 オーバーホール

1月半ばから2月末までの1カ月半、オルガンのオーバーホールが行われました。開館20周年を控え、今回が初めてのオーバーホールです。普段のメンテナンスでは手の届かないところまで分解、点検、修理、改良が行われ、さらに耐震強化対策が施されました。その様子を今回写真でご紹介します。

ヨーロッパには何百年も前に製作された楽器が、修復を重ねて大切に保存されています。長年受け継がれてきた製作者の知恵と技、楽器への情熱と愛情。今回、日々の作業を見学させていただき、その伝統を感じ、深い感動と大きな学びがありました。

“オルガン技師であることは自分にとって生きるパッション”チームリーダー、マリオさんの言葉です。新しく生まれ変わったオルガンを弾いたとき、美しい響きの中に彼らが日々懸命に行っていた仕事の様子が鮮明に思い返され、まるで彼らがそばで見守ってくれているかのように感じました。

新たな歴史を歩み始めたりゅーとぴあのオルガンをこれからも大切に、末永く新潟の皆様へ愛され続けることを心より願って活動していきたいと思ひます。



### ランチタイム

おいしいお食事を頂きながらの和やかなひと時に会話ははずみます。



以前のシャッター (赤茶)



新しいシャッター (緑茶)

## 1. 清掃

約5,000本のパイプはほぼすべてが一息に撤去され、パイプを固定する板や部品も解体されました。パイプ1本1本の点検、修繕が行われ、20年分の埃がとりはられました。

## 2. シャッター交換

オルガン内部の中央奥は部屋になっており、音量変化のための開閉式シャッターが設置されています。今回、より良い機能を持つシャッターに交換され、音量変化の幅が大幅に改良されました。

## 3. 歌口の修繕

大きなプロスペクトパイプ(楽器の正面に設置されているパイプ)は、地震と自重により歌口(空気が出ていくあなが開いたところ。発音に大変重要な部分。)が変形して音が鳴りにくく、または鳴らなくなるという症状がありました。歌口部分でパイプを切り、変形部分が修繕されました。さらに、地震対策と自重による沈み込みを軽減するため、パイプをケースの天井部分から吊るす対策が施されました。

## 4. パイプの取り外しと設置

オルガンの内と外から、技師たちの連携により無事にプロスペクトパイプの取り外しと設置が行われました。

## 5. ふいごの修繕

風圧を調整するふいご。より安定した風を供給するための工夫と内部にある弁の修繕が行われました。

## 6. 整音作業

整音は発音の仕方や音量など音の質を整えるとても重要な作業です。この整音作業は時間をかけて何度も入念に行われました。整音を行うマリオさん。歌口部分を調整しています。美しい響きを求めて妥協のない作業が続きます。



## 7. 調律

フルー管(空気の振動で音が鳴るパイプ)の調律をするイグナシオさん。パイプ先端の開閉部のひらきを大きくすると音程が高くなり、小さくすると低くなります。専用の工具を使ってパイプを1本1本調律。整音と調律は、マリオさん、イグナシオさんの2人で約1ヵ月かけて行われました。

### オルガンを聴きたい!

#### オルガン・トリニティ ~歴代専属オルガニストジョイント・コンサート~

7月28日(土)14:00 全席自由 ¥3,000

りゅーとぴあの専属オルガニスト山本真希で三代目となります。初代・吉田恵、二代目・和田純子とともに歴代の専属オルガニスト3名が各45分プログラムを披露。公演詳細は4ページをご覧ください。



## ぶらりFURUMACHI

文・イラスト:迫 一成 (hickory03travelers)

vol.32

### 古町のキャラクターを ^^

今年には本当にたくさん雪が降りましたね。福岡出身で新潟に来て20年くらい経ちますが、一番の大雪でした!!きれいな雪って思えるときもあれば、もうそろそろ困ったな、なんて思ったりしましたが、雪と共に過ごす時間が長くて、ずいぶん仲良くなった気がしています。とはいうものの、雪のおかげで店や商店街に来るお客様がいつもより少なくて、1,2月は苦戦したのですが、晴れた日や、雪から地面が見えたときは、得した気分にもなれたりしたので、結果良しです。

さて、最近の嬉しいお話です。毎年近くの中学校の生徒さんが職場体験に古町のお店に来てくれるのですが、みんな、一生懸命で、古町の事を好きになって帰ってきます。その後、学校でも自分たちにできることはなんだろう?と考えてくれるようで、話し合ってみる中で、古町エリアのキャラクターを考えてくれたそうです。先生からメールをいただいたのですが、なかなかどれもいい感じ。いわゆる漫画風のキャラとは違い、見ていて楽しいです。コラボできたら楽しいななんて想像しています。

#### PROFILE 迫 一成 Sako Kazunari

1978年福岡県生まれ。2001年クリエイティブ集団hickory03travelers結成。「日常を楽しもう」のコンセプトに基づき、Tシャツ、雑貨などのデザイン制作・販売を一貫して行う。その他、個展、アートイベントの企画・運営、商店街を面白くする活動など幅広くそして柔らかく活動中。 <http://www.h03tr.com>



これからの町を担う、子供たちと心地良くボタンがつかえるように、何とかしたいと思っています。ご期待ください。

## RYUTOPIA Before? After?



りゅーとぴあでのコンサートや舞台鑑賞の前後に立ち寄ってみて。“パートナーショップ”ではお得な特典がいっぱい!

### 久遠チョコレート新調

2016年の開店以来、大人から子どもまで幅広く愛されるチョコレート専門店。その秘密は上質なカカオとカカオ由来成分のみで作られたチョコレートによるバラエティ豊かな商品。手間ひまかけて手作りされるチョコレートは、なめらかな口溶けと芳香な香り、後を引かない上品な甘さでリピーターも多い。看板商品「久遠テリーヌ」は十数種からお気に入りをお組み合わせ。新潟オリジナルの村上茶を使ったチョコレートなどはお土産にもピッタリ。

新潟市中央区古町通3番町557-3

TEL 025-201-8302

【営業時間】10:30~18:00

【定休日】火曜



パートナーショップ特典 「久遠テリーヌ」10%割引

#### パートナーショップとは?

りゅーとぴあで開催された公演チケットか、りゅーとぴあ友の会 N-PAC mate 会員証を提示すると、サービスをご利用いただけるお店です。

詳細はりゅーとぴあホームページでご確認ください。

※公演によっては対象外のものもございます。

## りゅーとぴあ SHOP 通信

りゅーとぴあSHOP(館内2F インフォメーション)  
営業時間 11:00~19:00(休館日を除く)

### りゅーとぴあSHOP(ショップ)商品紹介!!

ようやく暖かさを感じられる季節となりました。りゅーとぴあ2階インフォメーション併設のSHOPでは、常時約200点の商品を販売しています。インテリア関連商品、楽器モチーフのアクセサリや食器類、Noismグッズ、お土産品、和小物など幅広いジャンルを取り揃えております。このたび、オリジナルグッズがいくつか加わりました。ご来館の記念に、ぜひお立ち寄りください。

### NEW SHOP限定オリジナルグッズ紹介



#### No.1 ドライフルーツ 各¥200

無塩ローストアーモンド、無塩カシューナッツを基調に、それぞれの3種類の組合せのドライフルーツ。鑑賞・観劇前の小腹満たしにもぴったりです。内容量:バイン(40g)/バナナ(35g)/クランベリー(30g)



#### No.2 浮き星缶 各¥562

新潟銘菓・ゆかりの名称でご存知の方も多かもしれませんが。あられに砂糖蜜をかけた、こんべいとうにも似た懐かしいお菓子で、味はいちご、ゆず、コーヒー、ミックスの4種類。近年では全国誌に取り上げられることも増えており、お土産としても人気です。内容量:各20g



#### No.3 紙ペン 各¥216

本体部分に再生古紙95%を使用したエコ・ステーションナリー。手に持った風合いもやさしく馴染みやすいと評判です。色は緑、白、黒、黄、ピンクの5種類。※中のインクはピンクのみ赤字、他は黒字 本体サイズ:W143mm / 約φ8mm

#### STAFF COLUMN

#### スタッフMの新着情報



新しいオリジナルグッズの誕生と同時に、ショッピングバッグもおしゃれにリニューアルいたしました。どんなバッグになったかは、SHOPに来てのお楽しみ!こちらまでぜひご注目ください。

